

一二、物品會計規程施行細則

第一章 總 則

第一條 本校所屬物品ノ保管及出納ハ物品會計規則並ニ文部省直轄各部物品會計規則ニ基キ此ノ細則ニ依リ處理スヘシ

第二條 物品ヲ大別シテ備品消耗品ニ分チ備品ノ用途ヲ專用共用ノ二トス共用トハ各課係及特別教室ニ於テ共用スルモノヲ謂ヒ專用トハ職員各自ニ專用スルモノヲ謂フ但シ備品消耗品ノ區別ハ其性質及用途ニ依リ之ヲ定ム

第三條 各課係又ハ特別教室ニ物品監守者又ハ物品取扱主任ヲ置キ備品ノ監守消耗品取扱ノ責ニ任セシム但シ職員各自專用ノ物品ハ各自保管ノ責ニ任セシム

第四條 各課係又ハ特別教室ニ於ケル監守者ノ監守區域ハ別ニ學校長ノ定ムル所ニ

據ル 第二章 保管及出納

第五條 物品ノ保管及出納ハ學校長ノ命令ニ依リ物品會計官吏之ヲ行フ

第六條 通常所用ノ物品ハ物品會計官吏一ケ年所要高ヲ豫定シ學校長ノ決裁ヲ受ケ一回又ハ數回ニ取纏メ購入ノ手續ヲ爲シタル後之ヲ藏置シ請求ニ應シテ支給スヘシ

第七條 臨時所要ノ物品ハ各課係又ハ特別教室首席者ノ請求ニ依リ物品會計官吏ニ於テ其都度學校長ノ決裁ヲ受ケ購入ノ手續ヲナシ之ヲ支給スヘシ

第八條 生産及寄贈ニ係ル物品ハ物品會計官吏ニ於テ見積價格ヲ付シ學校長ノ決裁ヲ經テ受入ノ手續ヲナシタル後藏置若クハ支給ノ手續ヲナスヘシ

第九條 物品會計官吏其ノ受入タル物品ヲ支給セムトスルトキハ備品ニアリテハ番號札ヲ現品ニ付シ備品支給簿ニ登記ヲ了シ且ツ所定ノ欄ニ領收印ヲ徹シタル後之ヲ

物品監守者ニ交付スヘシ

消耗品ニアリテハ物品出納簿ニ拂出ノ登記ヲ了シ且ツ所定ノ物品請求用紙ニ領收印ヲ徴シタル後之ヲ物品取扱主任ニ交付スヘシ

第十條 各課係又ハ特別教室ニ於テ所要ノ物品アルトキハ所定ノ物品請求用紙ニ品目數量所用ノ事由等ヲ記入シ各首席者ノ名義ヲ以テ物品會計官吏ニ請求スヘシ

第十一條 學術上機械ノ製作及修理ニ特殊ノ注意ヲ要スルカ又ハ當業者ヲ選擇スル必要アルモノハ當該教室主任ニ於テ圖面及仕様書又ハ當業者ノ見積書ヲ徴シ（外國製品等ニシテ見積ヲ徴スル能ハサルトキハ調書ヲ添付）物品會計官吏ニ請求スヘシ

第十二條 物品監守者ハ備品監守簿ヲ物品取扱主任ハ消耗品受拂簿ヲ設ケ物品ノ交付ヲ受ケタルトキハ其ノ都度之ヲ登記シ備品ニアリテハ其ノ備付場所ヲ監守簿ニ記載シ常ニ其ノ所在ヲ明ニシ消耗品ニアリテハ職員各自ノ請求ニ應シテ之ヲ支給シ帳簿ノ當該欄ニ領收印ヲ徴スヘシ

第十三條 各課係又ハ特別教室ニ於テ不用ニ歸シタル物品アルトキハ物品監守者又ハ物品取扱主任ハ所定ノ物品返付書ニ品名番號及數量等ヲ記入シ之ヲ監守簿又ハ受拂簿ニ添ヘ現品ト共ニ物品會計官吏ニ提出シ監守簿又ハ受拂簿ニ受領ノ證印ヲ受クヘシ

第十四條 物品會計官吏物品ノ返付ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ將來使用ノ見込アルトキハ保管ノ手續ヲナシ使用ノ見込ナシト認メタルモノハ處分案ヲ具シ學校長ノ決裁ヲ請求スヘシ

第十五條 各課係又ハ特別教室ニ於テ物品ノ修理ヲ要スルモノアルトキハ直ニ現品ヲ物品會計官吏ニ提示シ修理ノ請求ヲナスヘシ

第十六條 各課係又ハ特別教室ニ於テ物品ヲ毀損シ又ハ紛失シタルトキハ監守者又ハ取扱主任其品名數量及番號等ヲ調査シ顛末ヲ具シ物品會計官吏ニ報告スヘシ

第十七條 物品會計官吏前條ノ報告ヲ受ケタルトキハ始末書ヲ徴シ處分案ヲ具シテ學校長ノ決裁ヲ請フヘシ

第十八條 物品監守者又ハ物品取扱主任交迭シタルトキハ前主任者及後主任者ニ於テ物品會計官吏立會ノ上監守簿ト現品トヲ對照シ其ノ引繼ヲナシタル年月日ヲ帳簿ノ

餘白ニ記入シ且ツ各自ニ記名捺印スヘシ
 第十九條 甲乙監守者間ニ於テ其ノ保管物品ノ受渡ヲ必要トスルトキハ其ノ旨物品會計官吏ニ通告ノ上之カ受渡ヲナスヘシ

第二十條 共用中ノ物品ハ物品會計官吏ニ於テ左ノ各號ニ依リ之ヲ監督スヘシ

一、各課係又ハ特別教室ノ消耗品受拂簿ヲ毎月一回消耗品出納簿ニ照査スルコト

二、毎年一回物品出納簿、備品支給簿、備品監守簿及消耗品受拂簿ニヨリ各課係又ハ

物品教室ニ就キ現品ヲ査閲シ學校長ニ報告スルコト

三、前號ノ調査ニ於テ物品ノ亡失毀損ヲ發見シタルトキ又ハ物品ノ使用上ニ關シ意

見アルトキハ學校長ニ申告シ其ノ處理ヲ求ムルコト

第二章 檢 閲

第二十一條 物品檢閲ヲ分チテ定期臨時ノ二トス

定期檢閲ハ毎年六月之ヲ施行シ臨時檢閲ハ臨時必要ノ場合ニ之ヲ施行ス

第二十二條 物品檢閲委員ハ委員長一名委員若干名トシ學校職員中ヨリ學校長之ヲ命

ス

委員長及委員ノ任期ハ一箇年トス (第三條對左)

第二十三條 物品檢閲委員ノ檢査スヘキ事項左ノ如シ

一、物品保管ノ適否 (第三條對左)

二、物品使用ノ適否 (第三條對左)

三、消耗品消費ノ適否 (第三條對左)

四、物品缺損ノ有無 (第三條對左)

五、其ノ他必要ナル事項 (第三條對左)

第二十四條 物品檢閲ノ際ハ在庫物品ニ就テハ物品會計官吏使用中ノ物品ニ就テハ物

品監守者又ハ物品取扱主任其ノ席ニ列シ檢閲委員ノ質問ニ答フヘシ

第二十五條 物品檢閲委員ニ於テ檢査上故障ナシト認メタルトキハ簿冊ニ檢印シテ之

ヲ證スヘシ若シ故障アルトキハ當該責任者ヨリ始末書ヲ徴スルコトヲ得

第二十六條 物品檢閲委員其ノ檢査ヲ了シタルトキハ檢査ノ顛末書ニ意見ヲ具シ委員

校長ヲ經テ學校長ニ申告スヘシ

第三章 帳簿簿籍

第二十七條 物品會計官吏ハ物品ノ保管出納ヲ明確ニスル爲左ノ帳簿ヲ設クヘシ

一、備品出納簿 (第一號様式)

二、圖書受入原簿 (第二號様式)

三、消耗品出納簿 (第三號様式)

四、備品支給簿 (第四號様式)

第二十八條 各監守者又ハ物品取扱主任ハ物品ノ保管出納ヲ明確ナラシムル爲左ノ帳簿ヲ設クヘシ

一、備品監守簿 (第五號様式)

二、消耗品受拂簿 (第六號様式)

三、郵便切手受拂簿 (第七號様式)

物品檢閲委員ハ委員長一名委員若干名トシ

物品檢閲委員ハ委員長一名委員若干名トシ

一三、圖書取扱規程

第一條 本校所有ノ圖書ハ總テ圖書課ニ於テ之ヲ藏置ス

第二條 本校所藏ノ圖書ハ擔當事務員ノ外出納ヲナスコトヲ得ス

第三條 圖書課ニ於テハ本校所藏ノモノノ外他ノ委托ニ係ル圖書ヲ保管スルコトアルヘシ

第四條 教務及事務上必要ノ圖書ハ學科主任又ハ各課長各課主任ニ於テ之ヲ借受ケ特別ノ場所ニ備ヘ置クコトヲ得

第五條 教官ハ一員二十冊事務員ハ一員五冊ヲ限リ圖書ヲ借用スルコトヲ得但シ和漢装ノモノハ本文冊數ヲ倍スルコトヲ得

第六條 貴重圖書又ハ閱覽室備付ニ缺クヘカラサル圖書類及辭書ハ貸出ヲ拒ムコトアルヘシ

第七條 職員ハ係員ヘ通知シ上書庫ニ於テ圖書ヲ檢索スルコトヲ得

第八條 圖書ヲ借用セムトスルモノハ所定ノ手續ヲナスヘシ

第九條 借用シタル圖書ハ毎年一回九月一日ヨリ十日迄ニ悉皆返納スヘシ但シ必要アルトキハ臨時返納セシムルコトアルヘシ

第十條 圖書閱覽室ハ左ノ期日ニ於テ之ヲ閉ツ但シ必要ノ場合ニハ學校長ノ許可ヲ經テ臨時閉鎖スルコトアルヘシ

一、日曜日

二、大祭祝日

三、八月一日ヨリ八月卅一日迄

四、十二月廿五日ヨリ一月七日迄

五、創立記念日

圖書閱覽室開閉ノ時限ハ隨時之ヲ告示ス

第十一條 圖書閱覽室ニ入ルコトヲ得ルモノハ本校職員、生徒及特ニ學校長ノ許可ヲ得タルモノトス

第十二條 生徒圖書閱覽票ハ生徒入學ノ際特許閱覽票ハ隨時之レヲ交付ス

第十三條 生徒閱覽票及特許閱覽票ハ他ニ之ヲ轉貸スルコトヲ得ス之ヲ遺失シタル時ハ直ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第十四條 圖書ヲ閱覽セムトスルモノハ圖書閱覽請求用紙ニ所定事項ヲ記入シ閱覽票ト共ニ係員ヘ差出スヘシ

第十五條 生徒一人ニテ一時ニ閱覽シ得ヘキ圖書數ハ係員ニ於テ制限スルコトアルヘシ

第十六條 生徒ニシテ圖書帶出ノ必要ヲ認ムルトキハ圖書課長及當該圖書所屬ノ學科教授ヲ經テ願出ツルコトヲ得

第十七條 特別教室備付ノ圖書ヲ閱覽セムトスル者ハ當該學科主任ノ許可ヲ得テ閱覽スルコトヲ得

第十八條 閱覽者ハ圖書ヲ閱覽室外ニ携出スヘカラス又圖書ヲ他人ヘ轉貸スヘカラス
第十九條 閱覽室ニ於テハ左ノ事項ヲ嚴守スヘシ

一、喫煙、音讀、談話、飲食等總テ他人ノ妨害トナルヘキ行爲アルヘカラス

二、制服又ハ袴ヲ着用スヘシ

三、卓子、腰掛其他備付器具ノ位置ヲ變更又ハ汚損スヘカラス

第二十條 前二條ノ規定ニ違背シ其ノ他不都合ノ行爲アリタル者ハ一定ノ期間閱覽ヲ

禁止スルコトアルヘシ

第二十一條 總テ借覽ノ圖書ハ鄭重ニ取扱フヘシ若シ紛失毀損又ハ汚染シタルトキハ

之ヲ辨償セシメ又ハ修理ニ要スル費用ヲ負擔セシムルコトアルヘシ

一四、非常警備ニ關スル規程

第一條 校内若クハ近傍ニ於テ火災其ノ他非常ノ事變アリタル時ハ職員及生徒ハ直

ニ駆付ケ左ノ任務ニ従事スヘシ

一、報

學校長、教頭、警察署、各課長又ハ主任、生徒監、寄宿寮及學校附近所在ノ職員ヘ電

話又ハ他ノ方法ヲ以テ直ニ通報スヘシ

二、消 防

消火器、消火栓、唧筒其ノ他適當ノ方法ニ依ルヘシ

三、運 搬

各室内非常持退ノ印アルモノ圖書、機械、標本其ノ他ノ器具

四、警 備

門及其他ノ要所ニ高張提灯ヲ掲クルコト

職員及生徒ハ應援者ノ外安ニ構内ニ入ラシメサルコト

搬出品ヲ監守スルコト

第二二條 非常用トシテ左ノ器具ヲ備付ケ且ツ其ノ所在及使用方法等ヲ一般ニ周知セ

シムヘシ

一、消火栓

二、消火器

三、唧筒及水管

四、高張提灯

五、用心桶

六、其ノ他必要ナル器具

前項ノ器具ハ會計課ニ於テ時々検査スヘシ

第三條 本校職員ノ住宅等火災ノ節又ハ其ノ虞アルトキハ本校生徒ヲシテ臨時應援

セシムルコトアルヘシ

第四條 煙突ハ毎週所定ノ回数之ヲ掃除シ電燈線及瓦斯栓ニ異狀ヲ發見シタルトキ

ハ直ニ絶縁器ヲ外シ其ノ旨各會社ニ急報スヘシ其ノ器具

第五條 火鉢、煖爐等使用中ハ特ニ注意シ終業退廳後又ハ使用後ハ直ニ火氣及火爐

ヲ取除カシメ一定ノ場所ニ於テ之レガ處理ヲナスヘシ

一五、當直規程

第一條 當直ハ庶務當直及寮務當直ノ二トス

第二條 庶務當直ハ書記以下輪番ヲ以テ之ニ服シ寮務當直ハ生徒課勤務ノ職員輪番

ヲ以テ之ニ服ス

學校長ハ時宜ニ依リ當直勤務ヲ轉換スルコトアルヘシ

第三條 第二條以外ノ當直ヲ必要ト認ムル場合ニハ學校長ハ特ニ之ヲ命ス

第四條 當直ノ時限左ノ如シ

第一、平日ハ退廳時刻ヨリ翌日出勤時刻迄

第二、休日ハ平日ノ出勤時刻ヨリ翌日出勤時刻迄

第五條 當直員ハ勤務中學校ヲ離ルコトヲ得ス

第六條 當直員ハ其ノ勤務中取扱ヒタル事件ヲ當直日誌ニ認メ翌日庶務課長或ハ生

徒課長ニ申告スヘク翌日若シ休日ナルトキハ交代ノ者ニ必ス事務ノ引繼ヲナシテ退

出スヘシ

第七條 左ノ各號ノ一ニ當ルモノハ當直ヲ免ス

一、出張ノ前日及歸校ヲ翌日ニハ當直ヲ免ス

二、病氣缺勤中

三、賜暇ノ當日

四、急引中

五、新任ノ場合ニ在リテハ着任ノ日ヨリ起算シ六日目迄

六、以上ノ外學校長ニ於テ除直スヘキ必要アリト認めタルトキ

第八條 當直員ハ止ムヲ得ナル事故ノ爲當日勤務ニ差支アルトキハ庶務課長或ハ生徒課長ノ許可ヲ得テ同僚ヲ以テ代直ヲ立フルコトヲ得

第九條 庶務當直員ハ當直ノ際庶務課ヨリ左ノ物件ヲ受取ルヘシ

一、當直日誌

二、諸室鎖鑰

三、職員住所簿

四、電信用符號簿

五、當直用郵便切手及發送簿

第十條 庶務當直勤務ノ主要事項概ネ左ノ如シ

一、第九條ノ物件保管ヲナスコト

二、校丁ヲ監督シ校舍内外ノ取締ヲナスコト

三、接受シタル物件ヲ處理スルコト

四、烈風及變時ニハ特ニ注意シ校舍内外ヲ巡視シ火氣其ノ他火災ノ虞アル器物ノ取締ヲナスコト

第十一條 寮務當直員ハ寄宿寮ノ管理及取締ニ任シ寮内一切ノ事務ヲ處理スヘシ

第十二條 當直中接受シタル物件ハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一、親展公文書並ニ職員宛私文書其ノ他ノ物件ハ翌日夫々之ヲ回付シ電報其ノ他急速ヲ要スト認ムヘキモノハ直ニ宛名ノ者ニ發送スヘシ

二、親展ニアラサル公文書ハ直ニ開封シ夫々處理スヘシ

第十三條 當直中非常異變アルトキハ直ニ學校長、教頭、各課長又ハ主任生徒監及學校

附近所在ノ職員ニ報知シ事急ナル時ハ臨機ノ處置ヲナスヘシ但シ別ニ定ムル非常警備ニ關スル規程ニ準據スヘシハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

一、職員ニ對シテハ直ニ關係シ夫ハ訓服スヘシ

○職員

(昭和二年八月現在)

英語	教授	文藝士	其谷 川
漢文	教授	文藝士	西
獨語	教授	文藝士	三
地質、礦物、自然科學、地理	評議員	理學士	小岩 井兼輝
動物、植物、自然科學(在外研究中)	評議員	理學士	彌富 破摩雄
修身、論理	生徒監	評議員	泉 亮一郎
		評議員	寛 舜
		評議員	良 岩手
		評議員	安 齋 宏
		評議員	成 田 衡 夫
		評議員	三 谷 金 女 三
		評議員	名 須 川
		評議員	黑 金 末 泰
		評議員	信 山 形

講

師

(就職順)

體操

陸軍歩兵大尉

石川 春治 秋田

體操

陸軍歩兵特務曹長

黒瀧 俊一 青森

體操

陸軍歩兵特務曹長

澤田石三太郎 秋田

體操

陸軍歩兵特務曹長

齋藤角太郎 青森

圖書(自在書)

青森縣立弘前高等女學校教諭

相馬治四郎 山形

柔道

文學士

永澤 誠藏 北海道

漢文

文學士

森 茂山 山形

英語

文學士

伊藤 政市 長野

劍道

中西 俊爾 石川

書

記

物品會計官吏

榑原 長禎 新潟

文庫

第二學年第一學級

小山内 浩 青森

文庫

第三學年第一學級

宮澤 抱策 宮城

文庫

第三學年第二學級

葛西 不二男 青森

文庫

第三學年第三學級

吉井 忠造 鹿兒島

文庫

第三學年第四學級

齋藤 良一 青森

雇

(就職順)

文庫

第一學年第一學級

濱田 敏雄 青森

文庫

第一學年第二學級

鳳至 武智夫 青森

文庫

第一學年第三學級

葛西 孝之助 青森

文庫

第一學年第四學級

笹森 隆三 青森

文庫

第二學年第一學級

對馬 武雄 青森

文庫

第二學年第二學級

桂 二郎 青森

文庫

第二學年第三學級

黒瀧 祐治 青森

弓道

囑託

篠村文燭 青森

學校醫

佐藤信敬 青森

市立弘前病院長

醫學博士

天木順吉 愛知

學級主任

(兼訓導)

教授 渡邊 鼎

文科 第三學年第一學級

教授 行元 豐圓

文科 第三學年第二學級

教授 彌富 破摩雄

理科 第三學年第一學級

教授 小林 惇

理科 第三學年第二學級

教授 手塚 昇市

文科 第二學年第一學級

講師 山森 茂

文科 第二學年第二學級

教授 西 宣雄

文科 第二學年第三學級

教授 三浦 圭三

理科 第二學年第一學級

教授 菊池 末太郎

理科 第二學年第二學級

教授 吉村 英太

文科 第一學年第一學級

講師 伊藤 政市

文科 第一學年第二學級

教授 久野 真吉

文科 第一學年第三學級

教授 成田 衡夫

理科 第一學年第一學級

教授 吉峰 弘造

學科主任

修身、哲學概說、心理及論理

教授 堀内 尚同

國語

教授 彌富 破摩雄

教授 行元 豐圓

漢文	教授	成田 衡夫
英語	教授	名須川 良
獨語	教授	安齋 宏索
歷史	教授	渡邊 鼎
法制及經濟	教授	芳賀 武雄
數學	教授	吉村 英太
物理	教授	小林 清悳
化學	教授	菊池 末太郎
植物及動物	教授	根岸 浩
地質、礦物及地理	教授	小岩井 兼輝
圖書	教授	吉峰 弘太造
體操	講師	石川 春治
文		

○事務分課

教頭	教授	名須川 良
課長	教授	安齋 宏索
動物及植物學科助手	書記	宮澤 抱策
化學科助手	雇	鳳至 武智夫
地質及礦物學科助手	雇	葛西 孝之助
物理學科助手	雇	桂 二郎
	雇	黑瀧 祐治
	雇	篠村 文治

生徒課

課長

主任

生徒監

教授

寛

舜亮

神野 邦子

講師

石川

春治

神野 邦子

講師

黒瀧

俊一

神野 邦子

講師

澤田

三太郎

神野 邦子

講師

齋藤

角太郎

神野 邦子

講師

濱田

敏雄

課長

圖書課

教授

渡邊

鼎

神野 邦子

書記

吉井

忠造

神野 邦子

書記

笹森

隆三

神野 邦子

書記

對馬

武雄

○庶務課

課長

教授

芳賀

武雄

神野 邦子

書記

神原

長禎

神野 邦子

書記

葛西

不二男

會計課

主任

書記

神原

長禎

神野 邦子

書記

小山

內浩

神野 邦子

書記

吉井

忠造

神野 邦子

書記

齋藤

良一

○主任 卒業生

○生徒及卒業生 (昭和二年四月現在)

一、生徒氏名 (五十音順) (氏名ノ上段ハ出身學校ノ下段ハ本籍府縣名)

第三學年

文科第一學級 (三十九名)

- 盛岡赤川 孝一 (岩手) 京華池田 保生 (東京) 弘前岩澤清三郎 (青森)
- 宮城飯坂 英孔 (青森) 京北漆野 壽一 (茨城) 順天越村安太郎 (北海道)
- 八戸大久保政夫 (青森) 京北小野木勝之 (東京) 開成影山 桓虎 (栃木)
- 東北學附屬 清野 剛 (宮城) 日本大學附屬 楠美 省吾 (青森) 麻布黒川 信雄 (山形)
- 盛岡小泉多喜男 (岩手) 秋田小島 幸彰 (埼玉) 錦城齋藤 敏彦 (岐阜)
- 青森佐藤岩之進 (青森) 厚木鎮目信三郎 (神奈川) 麻布芝野 朝彦 (和歌山)
- 旭川城 德次郎 (北海道) 早稻田清水 久 (東京) 濱松 鈴木 辰夫 (静岡)
- 青山學附屬 仙當 薰明 (高知) 秋田高橋 長藏 (秋田) 盛岡田村 光雄 (岩手)

- 日本大學附屬 中里金太郎 (東京) 早稻田並木 健 (東京) 水戸新堀 宗一 (茨城)
 - 豊橋林 進 (愛知) 早稻田日野 培樹 (東京) 安房平野熊次郎 (千葉)
 - 横濱福島 昇 (神奈川) 青森藤井健次郎 (青森) 栃木松浦英文 (茨城)
 - 横濱丸茂 督 (長野) 姫路三木 幸雄 (兵庫) 弘前宮川 儀逸 (青森)
 - 山形三宅 稔 (山形) 大田原森島 博愛 (栃木) 米澤柳瀬 大三 (山形)
- 文科第二學級 (二十八名)

- 高松赤澤 正孝 (香川) 鶴岡石川 茂 (山形) 横手石川 史郎 (秋田)
- 早稻田市村 友雄 (栃木) 仙臺今井 文雄 (宮城) 仙臺岩越 忠恕 (鳥取)
- 盛岡岩淵 剛彦 (岩手) 飯田白田 德樹 (長野) 秋田遠藤 晴夫 (秋田)
- 仙臺小川 浩 (山形) 築館菊池 京平 (宮城) 仙臺京道 信一 (宮城)
- 札幌小竹 俊夫 (北海道) 弘前佐々木三九馬 (青森) 大連佐々木 毅 (東京)
- 函館佐瀬 順夫 (北海道) 高崎佐藤 勇 (群馬) 青森澁谷 忠太郎 (熊本)
- 京都清水 義幸 (三重) 栃木鈴木 孝 (栃木) 川越高木 武久 (熊本)

小樽高橋 精 (道北海) 第三京高橋 高三 (茨城) 京華種田 公夫 (東京)
 函館商反保 光一 (道北海) 海城塚本 廣 (福井) 青森苦米地 重男 (青森)
 函館成田勝太郎 (道北海) 土浦新堀 直 (茨城) 福岡西城 一男 (岩手)
 熊本西 宮貴雄 (熊本) 生野原子 卓爾 (青森) 宇都宮 福本英三郎 (神奈川)
 麻布古木 三郎 (神奈川) 小樽松本 武男 (道北海) 仙臺 第一宮澤 俊男 (宮城)
 豆陽横山 信一 (靜岡) 津 吉田道三郎 (三重)
 文科第三學級 (三十五名)
 秋田安宅 敏郎 (秋田) 一關阿部 早苗 (岩手) 東北學院附屬 飯淵 信夫 (宮城)
 眞岡飯野 志郎 (栃木) 第一幌 磯田 榮八 (道北海) 築館氏家文一郎 (宮城)
 大館越前 儀一 (秋田) 青森尾坂 俊夫 (青森) 熊谷鴨田 宗一 (埼玉)
 青森楠美隆之進 (青森) 秋田小林 淳 (秋田) 上田小林 誠之 (長野)
 弘前佐々木武平 (青森) 東北學院附屬 佐藤 久藏 (宮城) 仙臺 第一鈴木道三郎 (宮城)
 盛岡瀨川 浩 (岩手) 大田原關根 敏 (栃木) 福岡高橋 祐治 (福岡)

津 谷口 靜男 (三重) 第一幌 千葉 辰藏 (道北海) 第一幌 内藤 由巳 (福岡)
 廣陵西岡 博 (廣嶋) 青森西澤 樵夫 (青森) 成蹊西脇 勇 (東京)
 山口橋本 俊彦 (福岡) 柏原増田 虎止郎 (兵庫) 弘前松尾 義明 (青森)
 第一京松波港三郎 (大阪) 盛岡三上 賢吉 (岩手) 福岡三澤 長四郎 (岩手)
 札幌村田 保 (道北海) 秋田茂木 隆之助 (秋田) 仙臺 第一森 信太郎 (宮城)
 津馬山田 正 (愛知) 青森和田 秀吉 (青森)
 理科第一學級 (三十六名)
 栃木青木 卓逸 (栃木) 弘前明本 教成 (青森) 今宮麻井 三郎 (鳥取)
 秋田五十嵐 正身 (秋田) 東濃伊藤 誠爾 (岐阜) 京都井上 友喜 (秋田)
 弘前今村秀次郎 (青森) 高千穂大石 琢平 (東京) 函館大塚 一三 (青森)
 第三京大野 信一 (東京) 東京曹洞宗 大見 良秀 (愛知) 弘前小山内 晟三 (青森)
 弘前長利 仲清 (青森) 東京片岡 直人 (東京) 荏原萱田 靜海 (千葉)
 厚木小島 義正 (神奈川) 仙臺 第一佐藤 一男 (栃木) 弘前佐藤 又三郎 (青森)

成則三條國藏(宮城) 上田關寅太郎(長野) 青森高坂清術(青森)
 函館高瀬信之(栃木) 福嶋高橋正光(福嶋) 第五武源一(東京)
 錦城田上真名(廣嶋) 立教南部二郎(富山) 青森奈良正庸(青森)
 弘前鳴海岩雄(青森) 八戸長澤隆次(青森) 名教濱崎信太郎(東京)
 東京服部道男(東京) 函館古木武雄(北海) 福嶋藤澤鐵男(福嶋)
 木更津松崎龍治(千葉) 仙臺安田勳(東京) 立教山本三明(東京)
 京都四方侃一(京都)

理科第二學級 (三十五名)

函館伊藤三郎(北海) 角田岩間龜三郎(宮城) 青森大和田春郎(秋田)
 弘前大澤忠弘(青森) 喜多方大原保(福嶋) 弘前川越義晴(青森)
 士浦川澄驥七郎(茨城) 秋田北川貞壽(秋田) 京華木下正文(東京)
 米澤葛原信一(青森) 甲府功刀孝(山梨) 仙臺後藤善治右衛門(岩手)
 佐沼佐藤榮(宮城) 大多喜齋藤壽(千葉) 高田佐野政明(新潟)

高田園田貞辰(新潟) 秋田工三川六郎(秋田) 成田關川安正(千葉)
 一關千葉將喜(岩手) 一關千葉保之(宮城) 開成永井澄(東京)
 鹿兒嶋仁尾正忠(高知) 仙臺沼倉元彦(宮城) 弘前長谷川八郎(青森)
 東北濱崎光平(福嶋) 仙臺引田雄二(秋田) 弘前菱刈隆教(東京)
 八戸前田幹(青森) 京北政野昇(福井) 古川三浦恤(宮城)
 弘前三浦修(青森) 早稻田水谷輝(東京) 白石武者宏作(宮城)
 高千穂矢野丙三(東京) 安房森利男(千葉)

文科第一學級 (四十名)

新發田市島良二(新潟) 明治家永英吉(東京) 函館内山武兵衛(北海)
 東京榎間清策(東京) 弘前海老名正吾(青森) 弘前小田切潔(青森)
 盛岡小原洋(岩手) 函館大塚美智雄(北海) 室蘭大田稔(東京)
 磐城岡田昇(福嶋) 函館大島政夫(北海) 盛岡小田島敏夫(岩手)

弘前川崎 邦夫 (青森)	小樽河野 温 (北海道)	青森工藤 勇助 (青森)
攻玉社 小原 照一 (岐阜)	福岡近藤 重三郎 (岩手)	開成子安 武雄 (千葉)
宇都宮 齋藤 壬夫 (栃木)	柏壁阪口 俊次 (埼玉)	弘前佐藤 俊雄 (青森)
弘前齋藤 武博 (青森)	弘前白取 貞次郎 (青森)	宇和嶋上 甲 良雄 (愛媛)
弘前七戸 四郎 (青森)	東京重倉 珉祐 (長野)	高知 關 徹 (和歌山)
第五京 高木 喜一 (三重)	大館高谷 愛次郎 (秋田)	弘前高木 直四郎 (青森)
第五京 高野 一郎 (東京)	粉河田中 四郎 (和歌山)	花園長 島 征 (兵庫)
會津林 薰 (福岡)	三池服部 義彦 (福岡)	第一深 前川 次吉 (石川)
八戸松尾 政喜 (青森)	野澤諸澤 肅 (長野)	秋田工渡邊 政之助 (秋田)
水戸渡邊 肇 (茨城)		
文科 第二學級 (三十七名)		
澁川荒木 久彌 (群馬)	青森淺野 豊秀 (新潟)	横手伊藤 勝雄 (秋田)
第一深 大西 直樹 (石川)	青森小野 隆祥 (青森)	青森岡野 多喜男 (青森)

磐城清見 重次 (富山)	弘前工藤 九郎 (青森)	青森工藤 金章 (青森)
釧路日下部 軍治 (北海道)	早稻田 小林 三郎 (東京)	會津更科 正夫 (福岡)
青森佐藤 一夫 (青森)	開成阪田 貞俊 (東京)	秋田佐々木 亨 (秋田)
横手神 帥 (青森)	山形菅原 民夫 (山形)	日本鈴木 龍三 (千葉)
第四京 鈴木 輝久 (茨城)	明治學院附屬 高野 道長 (群馬)	粉河田中 好直 (和歌山)
弘前高谷 剛之助 (青森)	八戸田 中 巖 (青森)	水戸高瀬 侍郎 (群馬)
東奥塾 行方 薰 (青森)	京北成田 榮固 (東京)	野澤中村 榮次 (長野)
秋田新田 七郎 (秋田)	鶴岡服部 泰雄 (山形)	宇都宮萩庭 龜一郎 (茨城)
旭川平岡 敏雄 (北海道)	村上細野 昌夫 (新潟)	村上細野 哲夫 (新潟)
盛岡三鬼 實 (福岡)	京華山崎 年一 (東京)	早稻田山内 柁一 (青森)
盛岡萬 次郎 (岩手)		
文科 第三學級 (三十六名)		
第二山 新井 正義 (埼玉)	士浦阿久津 守男 (茨城)	盛岡阿部 清治郎 (岩手)

麻布飯久保貞雄 (埼玉)	第一京石原家忠 (東京)	龍ヶ崎飯島修 (茨城)
東京飯塚英助 (秋田)	一關岩淵陸三 (岩手)	弘前瓜田稜威雄 (青森)
龍ヶ崎海老名治三郎 (茨城)	大垣小笠原慈瑛 (岐阜)	東京高師附屬大島永隆 (新潟)
青森葛西政正 (青森)	郁文館金井勇 (東京)	日川風間誠二郎 (山梨)
富岡紅露皓一 (徳嶋)	士浦櫻井新次郎 (茨城)	野澤鹽川甚之助 (長野)
水戸鈴木正義 (茨城)	佐原須田禎一 (茨城)	青森瀧野澤榮一 (青森)
京第三多田勝 (京都)	正則高野忠雄 (東京)	秋田高根五郎 (秋田)
成城太宰友次郎 (福岡)	大田原永井孝 (栃木)	千葉永妻紀悦 (千葉)
水戸額賀誠 (茨城)	函館馬場勵 (北海道)	釧路波多野二郎 (北海道)
赤坂福川宅一 (愛媛)	麻布藤島良輔 (大阪)	郁文館蓬澤武夫 (東京)
早稻田堀光夫 (愛知)	麻布村居伍市 (東京)	野澤依田清 (長野)
弘前秋田勝雄 (青森)	弘前淺岡義光 (青森)	大館一戸春俊 (青森)

理科第一學級 (四十一名)

弘前井澤清七 (青森)	小倉宇佐美一雄 (福岡)	天城小川保 (岡山)
仙臺及川秀之輔 (宮城)	桐生梶晴雄 (群馬)	厚木木村靜雄 (神奈川)
盛岡木村忠司 (北海道)	弘前工藤廣世 (青森)	順天栗原文雄 (栃木)
函館工藤長造 (北海道)	青森坂上二郎 (青森)	函館齋藤博 (北海道)
弘前鈴木正三郎 (青森)	東京第一鈴木一郎 (東京)	佐世保關戸正義 (長崎)
成田關川安世 (千葉)	村山農高橋謹吾 (山形)	空知農高柳勝雄 (北海道)
秋田高橋信太郎 (秋田)	成東高橋武男 (千葉)	早稻田竹内謙吉 (東京)
弘前田邊周藏 (青森)	弘前寺田清 (青森)	弘前寺山敏彦 (青森)
旭川長野重治 (北海道)	足利波多野三郎 (神奈川)	東京義塾羽賀與七郎 (青森)
正則原進 (神奈川)	東京第四新田勉 (東京)	麻布土師俊次郎 (東京)
早稻田廣瀬秀雄 (茨城)	京華松野泰夫 (東京)	不動岡増田覺之 (埼玉)
新潟眞部義雄 (新潟)	義塾三浦直 (青森)	弘前三上俊治 (青森)
秋田茂又弘德 (秋田)	東京第四八代恒治 (東京)	

理科第二學級 (四十二名)

- | | | |
|----------------|---------------|-------------------|
| 本莊伊藤 伍郎 (秋田) | 函館市川 功 (青森) | 豊橋今 橋 卓 (愛知) |
| 成東上田 文洋 (千葉) | 小倉上田 彩夫 (福岡) | 盛岡小田島信四郎 (岩手) |
| 攻玉社大 脇 巖 (北海) | 寒河江大町 久藏 (山形) | 旭川奥 村 正 (北海) |
| 弘前小山 貞 (青森) | 大分岡本 愛光 (大分) | 白河大戸 道夫 (福嶋) |
| 青森商川崎 新三郎 (青森) | 札幌 柿本 六也 (北海) | 東京清川 彰 (千葉) |
| 函館工藤清之助 (青森) | 宇都宮黒崎 良三 (栃木) | 弘前工藤 隆司 (青森) |
| 高田草刈 正清 (盛賀) | 秋田小泉 六郎 (秋田) | 柏崎小林 豊吉 (新潟) |
| 都留佐藤 正一 (山梨) | 弘前佐藤 誠一 (青森) | 山形齋藤 平三郎 (山形) |
| 仙臺齋藤 琢 (宮城) | 秋田猿谷 晨二郎 (秋田) | 弘前庄司 初郎 (宮城) |
| 成東島田 博 (千葉) | 東奥 神 久策 (青森) | 盛岡杉田 武 (岩手) |
| 都留高橋 榮穂 (山梨) | 濱松 竹原 平一 (静岡) | 澁川田村 斌夫 (徳嶋) |
| 立教塚田 常介 (岐阜) | 成東外川 米吉 (千葉) | 青山學 院附屬 野原 正 (三重) |

文科第一學級 (四十一名)

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 東京平岩 通夫 (鳥取) | 盛岡細川 久喜 (岩手) | 弘前増田 恒一 (静岡) |
| 函館前田 秀雄 (北海) | 開成松本 銈太 (神奈) | 弘前油井 直行 (青森) |
| 開成阿部 章弘 (群馬) | 臺北 石渡 文雄 (神奈) | 大館伊藤 鞠郎 (秋田) |
| 秋田伊藤 光夫 (秋田) | 小田原奥津 眞平 (神奈) | 酒田小野 良助 (山形) |
| 東京小幡 康哉 (千葉) | 弘前大高 勝次郎 (青森) | 京都 太田 爲弘 (京都) |
| 秋田加賀谷 篤一郎 (秋田) | 熊谷經塚 四礎人 (富山) | 京都 楠 正 (京都) |
| 東奥 工藤 元一 (青森) | 足利工 黒沼 清次郎 (栃木) | 青森商 小泉 静治 (青森) |
| 弘前今 儀 雄 (青森) | 大館櫻庭 久雄 (秋田) | 白石佐藤 新吉 (宮城) |
| 名寄佐藤 貞一 (新潟) | 磐城白井 武夫 (福嶋) | 東京 菅原 敏夫 (岩手) |
| 三次世良 英夫 (廣嶋) | 濱松 高部 省吾 (静岡) | 青森 千葉 元江 (青森) |
| 京華塚原 肅 (滋賀) | 青森津島 修治 (青森) | 花園富田 弘宗 (山梨) |

第五京 中島新太郎 (東京) 釧路中西六三 (北海道) 弘前成田哲夫 (青森)
 第四京 東清英 (熊本) 第一順平瀬嘉美 (山形) 宇都宮松澤義雄 (栃木)
 第五京 松本真雄 (東京) 柏壁丸山鼎 (埼玉) 宇都宮三浦正次 (群馬)
 第二札幌 三田村東一 (石川) 新發田皆川芳夫 (新潟) 福島宮下利一 (福島)
 麻布森本文雄 (千葉) 第一京 山本英一 (大阪)

文科第二學級 (四十名)

大田原阿久津 壽 (栃木) 東奥新谷武四郎 (青森) 第六京 池田五郎 (東京)
 弘前伊藤正浩 (青森) 第二札幌 上山正二 (北海道) 第六京 小川潤一 (東京)
 第一京 加藤幸藏 (秋田) 東北鬼川誠 (秋田) 弘前菊池正 (秋田)
 青森木村要次郎 (青森) 成城栗原泰治郎 (東京) 佐賀古賀善次郎 (佐賀)
 成城小坂龜雄 (東京) 芝 小林伸男 (東京) 宇都宮小林滿 (栃木)
 第二京 西條俊一 (山形) 大田原齋藤武夫 (福島) 岸和田坂口悌三 (大阪)
 弘前坂田二郎 (青森) 大田原坂本龍太 (栃木) 青森嶋田邦男 (青森)

仙臺 鈴木喜四郎 (宮城) 弘前高田輝雄 (廣嶋) 一ノ關千葉長治 (岩手)
 甲府仲澤一正 (山梨) 岩見澤南部農夫治 (北海道) 靜岡野村治郎 (靜岡)
 沼津服部勳 (靜岡) 函館藤井幸之助 (青森) 室蘭藤井周吉 (北海道)
 第二都 松井治 (京都) 弘前三浦德太郎 (青森) 弘前三上貞雄 (青森)
 秋田三國友治 (秋田) 室蘭三戸幹夫 (廣嶋) 甲府宮地進 (山梨)
 甲陽三善協中 (兵庫) 福島安田正 (福島) 錦城吉田敏夫 (秋田)
 荏原吉田春雄 (東京)

文科第三學級 (三十九名)

第一京 赤井紀夫 (福島) 米澤安部晋一 (山形) 眞岡池葉惇 (栃木)
 第三京 井尻喜之祐 (京都) 順天市川善宗 (長野) 横濱岩橋一雄 (和歌山)
 盛岡上田重彦 (岩手) 世田大澤良範 (福島) 弘前大平泰治 (青森)
 甲府片桐謙一 (宮城) 開成北川義次郎 (東京) 諏訪久保田周介 (長野)
 弘前小林麟太郎 (青森) 熊谷小宮義治 (埼玉) 福島鹿内健三 (青森)

新發田 佐藤 貫術 (新潟)	麻布 柴田 數郎 (茨城)	青森 島田 慶司 (青森)
秋田 高橋 匡四郎 (秋田)	龍ヶ崎 竹内 精一 (茨城)	神通田 中 隆敏 (山口)
仙臺 津久井 信也 (栃木)	成見澤 辻村 朔郎 (北海道)	北海道 德永 俊夫 (北海道)
東京 中山 良男 (東京)	鶴岡 澤與 一郎 (山形)	弘前 鳴海 理三郎 (青森)
麻布 廣澤 照彦 (青森)	小樽 藤野 健治 (北海道)	大成 保坂 虎雄 (栃木)
彦根 松原 五千郎 (磁賀)	盛岡 松本 敬吾 (岩手)	大成 三關 幸太郎 (東京)
弘前 宮本 誠三 (青森)	弘前 村井 等 (岩手)	青森 院中 安田 修造 (青森)
伊那 矢野 長輝 (長野)	順天 山下 謙治 (東京)	札幌 範 吉田 外次郎 (北海道)
理科 第一 學級 (三十九名)		
水戸 會澤 政規 (茨城)	東京 青木 珠美雄 (東京)	名寄 扇田 久尾 (北海道)
錦城 安倍 亮 (大分)	大館 阿部 忠一郎 (秋田)	都留 天野 銀彌 (山梨)
秋田 商 有坂 廉治 (秋田)	高崎 石井 彌平 (群馬)	三條 石田 達也 (新潟)
眞岡 飯塚 大東 (栃木)	青森 上野 泰彦 (青森)	函館 奥瀬 槐三 (千葉)

明治學 院中 大竹 利郎 (靜岡)	北海道 大西 亥輔 (北海道)	仙臺 及川 象平 (宮城)
青森 柏木 正一 (青森)	第一連 北川 政夫 (三重)	浦和 酒井 澄 (群馬)
札 二 佐藤 桂也 (宮城)	岩手工 佐藤 秀治 (岩手)	根室 商 清水 捷二郎 (北海道)
大泊 鈴木 重光 (廣嶋)	喜多方 鈴木 大 (福嶋)	和歌山 海 南 徂 保藏 (和歌山)
東北學 院中 高橋 剛一郎 (宮城)	諏訪 竹内 肥富美 (長野)	函館 武田 剛 (北海道)
弘前 津川 武一 (青森)	東京 第六對馬 一郎 (東京)	福岡 長岡 善一郎 (岩手)
高田 星野 伸男 (新潟)	秋田 松井 彦三 (秋田)	嘉穂 松隈 廣 (福岡)
京北 三浦 東次郎 (青森)	白井 見鹽 忠海 (大分)	大館 綠川 林造 (福嶋)
高輪 宮下 常次 (新潟)	旭川 山本 靜 (北海道)	八尾 山莊 一雄 (大阪)
理科 第三 學級 (四十名)		
湘南 赤木 玄 (兵庫)	米澤 飯塚 榮次郎 (秋田)	唐津 石河 英一 (佐賀)
甲府 商 井上 清光 (山梨)	弘前 岩淵 謙三郎 (青森)	旭川 岡部 重明 (京都)
水戸 小島 進 (茨城)	熊谷 小高 博躬 (埼玉)	水海道 小田川 國水 (茨城)

- 弘前小野 宗一 (青森) 豊橋河合 繁平 (愛知) 東京 樺島 三雄 (東京)
- 青森工藤 文健 (青森) 新發田 小林 透 (新潟) 弘前 齋藤 利雄 (青森)
- 弘前 佐々木 貞二 (青森) 弘前 澁谷 良次 (青森) 浦和 島田 道男 (埼玉)
- 函館 島野 正夫 (北海道) 函館 清水 美虎 (東京) 青山中 杉浦 良雄 (東京)
- 旭川 鈴木 卓雄 (北海道) 青森 館山 健 (青森) 日本大 谷口 益郎 (茨城)
- 専檢 築館 熊雄 (青森) 大館 津谷 忠夫 (秋田) 小田原 戸澤 林 貞 (神奈川)
- 村上 遠山 秀雄 (新潟) 開成 豊島 隆 (鹿兒島) 磐城 永井 元康 (福島)
- 函館 成田 敏男 (青森) 弘前 野宮 義臣 (青森) 立教 林 静一 (千葉)
- 水戸 松尾 繁 (茨城) 豊橋 水口 三郎 (富山) 甲府 宮川 勝馬 (山梨)
- 米澤 山口 慶太郎 (山形) 成東 山本 秀行 (千葉) 東京 吉田 秀夫 (東京)
- 白石 亘理 二郎 (宮城)

二、生徒入學志願者入學者及卒業生學科別表

種別	生徒			入學志願者	入學者	卒業者		
	第一學年	第二學年	第三學年					
文科	甲類	八一	七七	七八	二二六	六六五	八八	七八
	乙類	三九	三六	三五	一一〇	一七六	二四	三五
計	一二〇	一一三	一一三	三四六	八四一	一一一	一一三	
理科	甲類	三九	四一	三六	一一六	二六六	二五	二八
	乙類	四〇	四一	三五	一一六	五五七	四九	三八
計	七九	八二	七一	二二二	八二三	七四	六六	
合計	一九九	一九五	一八四	五七八	一六六四	一八六	一七九	

備考 入學志願者欄中△印ハ獨語受験者ニシテ内數ヲ示ス

三、生徒本籍別表

道府縣	文科			理科			合計
	第一學年	第二學年	第三學年	第一學年	第二學年	第三學年	
北海道	八	一八	一一	二七	七	一〇	四六
青森	二三	二三	一六	六二	一五	一六	一一二
岩手	五	六	九	二〇	二	二	二七
宮城	三	三	一〇	一三	四	七	二七
秋田	一〇	七	七	二四	五	六	四〇
山形	五	二	五	一二	一	三	一六
福島	六	五	三	一四	三	四	二二
茨城	二	一〇	五	一七	五	一	二四
栃木	八	二	六	一六	一	三	二二
群馬	二	三	一	六	二	三	八
合計	二八	二八	二一	七二	二七	一九	一二二

道府縣	第一學年	第二學年	第三學年	合計
埼玉	二	三	二	一〇
千葉	二	三	二	二一
東京	一三	一三	九	五九
神奈川	二	五	四	一一
新潟	三	一	二	一七
富山	一	一	一	三
石川	一	二	一	四
福井	一	一	一	三
山梨	二	一	一	四
長野	三	五	一	九
岐阜	四	二	一	七
静岡	三	二	一	六
愛知	一	二	三	六
合計	二八	二八	二一	一二二

愛媛	香川	徳嶋	廣嶋	山口	岡山	鳥取	和歌山	兵庫	大阪	京都	滋賀	三重
二	一	三	三	二	一	一	一	二	二	四	二	
三	三	二	一	正	一	二	三	一	一	二		一
一	一	九	一			一	一	二	二	一		三
二	十	一	四	一	二	一	五	四	四	五	二	四
一	三	六	一	正			一	一	一	一		一
一	六	六	四	三	一	一				一	一	一
一	正	二	一	二	一	一				一		一
一	一	一	二	九	二	二	一	一	一	二	二	二
二	二	二	六	一	一	三	六	五	五	七	三	六

高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	鹿兒嶋	計	四半	中學	計	四半
六半以滿卒業	五半以滿卒業	四半以滿卒業	六半以滿卒業	一半以滿卒業	四半卒業	六半卒業	一一〇	一	一	一一〇	一
二	一	一	二	一	一	一	一一三	一	一	一一三	一
二	四	八	二	〇	八	一	一五三	一	一	一五三	一
一	一	一	四	四	二	四	三四六	六	一	三四六	六
一	一	一	二	三	一	二	〇七九	二	一	〇七九	二
一	一	一	三	四	一	二	八二	一	一	八二	一
一	四	二	五	三	三	五	四七二	六	一	四七二	六
一	三	二	一	一	一	一	二三三	六	一	二三三	六
二	〇	五	一	一	一	一	五七八	六	一	五七八	六

四、入學志願者入學者學歷別調

種別	中學		大學						合計	同百分比	
	本年修了	前年以前修了	本年卒業	前年卒業	二年以前卒業	三年以前卒業	四年以前卒業	五年以前卒業			六年以前卒業
文科	一五四	四三	二八四	一八六	一〇五	二二三	八	四	一	二	一〇〇、〇〇
理科	一二	六	四四	二五	一五	四	九	一	一	一	一一〇、〇〇
志願者	一八二	二四	二六一	二〇二	九三	二八	一	一	一	一	一二〇、〇〇
入學者	七	七	二八	一八	一四	三	一	一	一	一	一一〇、〇〇
合計	三三六	六七	五四五	三八八	一九八	五一	一七	四	一	二	一二〇、〇〇
同百分比	五、六五	八、九六	一三、二一	一一、〇八	一四、六五	一六、〇八	五、八八				

種別	中學		大學						合計	同百分比	
	本年修了	前年以前修了	本年卒業	前年卒業	二年以前卒業	三年以前卒業	四年以前卒業	五年以前卒業			六年以前卒業
文科	一五四	四三	二八四	一八六	一〇五	二二三	八	四	一	二	一〇〇、〇〇
理科	一二	六	四四	二五	一五	四	九	一	一	一	一一〇、〇〇
志願者	一八二	二四	二六一	二〇二	九三	二八	一	一	一	一	一二〇、〇〇
入學者	七	七	二八	一八	一四	三	一	一	一	一	一一〇、〇〇
合計	三三六	六七	五四五	三八八	一九八	五一	一七	四	一	二	一二〇、〇〇
同百分比	五、六五	八、九六	一三、二一	一一、〇八	一四、六五	一六、〇八	五、八八				

七、卒業生氏名

(五十音順)

(氏名ノ上段ハ在籍學部略稱、法、文、工等ハ學士ノ略稱、
下段ハ本籍府縣名、氏名上ノ●ハ死亡)

第一回 (大正十三年三月) 卒業 (百三十六名)

文科 甲類 (六十五名)

法	淺野 宏 (茨城)	法	秋林 正次郎 (秋田)	法	相内 禎介 (青森)
東北法	淺井 勝彦 (埼玉)	京文	伊藤 義 (福岡)	文	伊藤 泰司 (千葉)
文	石神 正 (北海道)	京文	池田 健三 (青森)	法	伊藤 昇弼 (青森)
文	石田 雄一 (栃木)	經	伊藤 聰 (岩手)	東法	宇佐美 毅 (山形)
東經	太田 熙 (北海道)	東經	小川 八郎 (千葉)	經	小木 孝次 (石川)
法	大里 國孝 (東京)	東經	岡本 巖 (岐阜)	法	町田改 貞夫 (北海道)
法	加藤 秀男 (東京)	東法	加藤 虎太 (山形)	文	河崎 正長 (京都)
文	金子 直衛 (長野)	京法	河村 義光 (山口)	經	鹿野 八醇 (宮城)
東文	勝山 數磨 (福井)	東經	齋藤 進次 (東京)	經	佐藤 三朔 (群馬)

文	志田 不動磨 (北海道)	京法	白井 八洲雄 (福岡)	法	島津 政雄 (山形)
法	清水 滋 (福井)	法	鈴木 英一郎 (愛知)	文	館山 一 (青森)
經	高橋 英夫 (青森)	經	竹内 平藏 (秋田)	京經	津末 健兒 (福岡)
東經	戸崎 友則 (秋田)	經	夏堀 正三 (青森)	經	中村 吉良 (山形)
新醫	奈良 太二郎 (青森)	文	西部 是正 (北海道)	法	野 松 茂 (富山)
經	長谷川 豊 (青森)	東法	芳賀 四郎 (北海道)	東經	萩野 剛一 (和歌山)
京法	林 亮天 (長野)	京法	平山 寅次郎 (秋田)	經	堀田 小三郎 (愛知)
京法	北條 新次郎 (兵庫)	●	松村 村松 (埼玉)	法	松原 哲郎 (北海道)
經	三代川 秀夫 (千葉)	經	水野 直澄 (熊本)	文	宮川 善造 (青森)
法	村上 虎雄 (秋田)	法	山田 秋義 (和歌山)	新醫	山下 竹藏 (青森)
新醫	山本 一郎 (北海道)	東法	米山 節三 (静岡)	新醫	末五郎改 智恩 (青森)
經	吉岡 圭治 (埼玉)	經	森 維嘉 (福岡)	經	和賀 賢治郎 (秋田)
慶經	若城 隆一 (青森)	京文	伊藤改 鷺谷 武二 (秋田)		

文科乙類 (二十九名)

- 法 秋田 達 (茨城) 法 石川寅三郎 (秋田) 東法 内野仙一郎 (東京)
- 法 大鐘 正義 (福岡) 東經 大栗 明 (栃木) 法 小山内信一 (青森)
- 東文 河井 公平 (東京) 法 小瀧民之丞 (栃木) 法 澤井賢太郎 (富山)
- 岡醫 齋藤 出羽 (栃木) 法 水津 征一 (嶋根) 法 田島 庫治 (愛知)
- 法 高久 大勇 (福岡) 法 高野登美雄 (北海) 京法 田村 俊雄 (山形)
- 文 成田 昌信 (青森) 文 中村 英夫 (山形) 京文 根本 辰 (宮城)
- 經 兵藤 孝 (茨城) 岡醫 福井元之輔 (青森) 法 松村 重次 (熊本)
- 東法 三橋 又一 (青森) 東文 皆川 英夫 (北海) 經 三木 列次郎 (兵庫)
- 東經 兩角 一夫 (長野) 法 柳川 眞文 (東京) 京法 柳澤 吉太郎 (秋田)
- 法 横山 一郎 (東京) 金醫 渡部 亘 (福岡)

理科甲類 (二十二名)

- 泉山 新助 (青森) 東北醫 伊藤得二郎 (東京) 文 井坂 清 (東京)
- 東農 江渡 龍彌 (青森) 工 小野 孝一 (青森) 東北醫 大林 一三 (東京)
- 京工 具原 榮 (青森) 九醫 柿沼 哲治 (東京) 理 加藤 一男 (秋田)
- 工 川島 三四郎 (東京) 岡醫 河合 忠義 (岡山) 農 岸 徳次 (神奈)
- 東北醫 北川 龍藏 (富山) 農 小泉 一郎 (岩手) 農 小沼 信夫 (北海)
- 京工 阪本 昇 (福岡) 理 齋藤 馨 (青森) 田島 竹介 (愛知)
- 東北醫 中村 豊彌 (青森) 農 平山 清一 (千葉) 東醫 嶺脇 五郎 (秋田)
- 東北理 幸田 惣助 (青森)

理科乙類 (二十名)

- 氏家 時臣 (宮城) 金醫 勝間田 耕秋 (静岡) 文 樫尾 直次郎 (秋田)
- 東北醫 勝 又清一郎 (秋田) 京醫 嘉ノ海 武夫 (兵庫) 東北醫 久保田 榮 (青森)
- 東理 小林 幸太郎 (三重) 東醫 齋藤 義雄 (青森) 千葉醫 齋藤 吉郎 (青森)

農 佐藤律五郎 (青森) 東北醫瀧澤英司 (栃木) 東北醫高谷鴻一 (北海)
 金醫 田中一豊 (北海) 東北醫中里英夫 (青森) 新醫西村英一 (青森)
 東北醫原義男 (埼玉) 東醫松木明 (青森) 東北醫三上金三郎 (青森)
 東北醫矢吹四郎 (福岡) 東文横岡雅雄 (青森)

第二回 (大正十四年三月) 卒業 (百八十四名)

文科甲類 (七十四名)

九 網中勉 (大分) 京經安藤信一 (北海) 京經飯田保玄 (愛知)
 東北 井出正泰 (長野) 東經伊藤伊佐夫 (千葉) 東經伊藤德三 (北海)
 東經 井上三四武 (千葉) 東文及川健助 (岩手) 京經大橋清郷 (奈良)
 東法 大久保正名 (青森) 京法大和田彌一 (福岡) 東法奥野利一 (神奈川)
 京法 小佐野照人 (岩手) 京法落合勇 (茨城) 東文小野久三 (青森)
 京法 川口時彰 (宮崎) 京經唐木岩雄 (静岡) 東經唐牛惣三郎 (青森)
 京法 川崎寅造 (高知) 東經木村于城 (京都) 京經清瀧幸次郎 (大阪)

東經 工藤友三郎 (青森) 東經工藤次郎 (青森) 新醫工藤秀雄 (山形)
 京經 窪田不二夫 (山梨) 東經熊谷信二 (埼玉) 東經栗原繁樹 (愛媛)
 京文 齋藤勝次郎 (青森) 京經佐藤一平 (愛知) 京文佐藤一雄 (三重)
 東法 佐藤久一 (青森) 京經佐藤武夫 (福岡) 東文佐藤昌樹 (東京)
 京法 芝田倭文夫 (三重) 東文柴田宣勝 (秋田) 東經柴屋亮之助 (東京)
 東法 菅井大習 (茨城) 東經菅井陽 (茨城) 東北菅谷知己 (大阪)
 東經 清藤一郎 (青森) 東法善當一三 (千葉) 東法副島種 (東京)
 東法 高橋司三治 (青森) 京法高橋半三 (東京) 東法高山虎雄 (山梨)
 京法 辰巳好弘 (奈良) 東經田村愛吉 (青森) 京經津田清太郎 (青森)
 京經 常見庸夫 (群馬) 京經豐田真次郎 (大阪) 東經中川信行 (福岡)
 東經 中田篤美 (青森) 東經南野勝一 (山口) 東經林昌也 (東京)
 京法 林光雄 (福岡) 京經針生寅次郎 (宮城) 東法日高輝 (東京)
 東經 平山清三郎 (東京) 東法福田祐一 (東京) 京經福中次郎 (兵庫)

東法	古屋久雄(山梨)	東文	本田高康(東京)	東北 法文	牧山雅彌(東京)
東法	松野孝一(秋田)	東法	萬田五郎(秋田)	京法	三須宗太郎(滋賀)
東經	水野揚造(岐阜)	東經	目賀田康(東京)	東經	山崎治雄(群馬)
東文	山内豊榮(愛媛)	京文	若城久治郎(青森)	東經	若林俊治(秋田)
京法	鷲岳解雄(青森)	京法	渡邊孝一(愛知)		
文科乙類 (三十二名)					
京經	青木清一郎(埼玉)	京法	阿部伴七(福岡)	東經	飯泉三郎(神奈川)
東文	伊藤六十次郎(青森)	東經	井上茂敏(神奈川)	京文	伊吹山太郎(東京)
東北 法文	今岡威麿(青森)	京法	岩井清治(兵庫)	京文	加藤正一(秋田)
東法	加藤庄市(廣島)	京法	金田重雄(鳥取)	慈惠 醫大	神部勝之助(京都)
東法	木村義雄(東京)	京經	佐々木一二(秋田)	新醫	笹森義郎(青森)
京法	高島下效(東京)	東文	高橋重五郎(青森)	新醫	田島十郎(長野)
東法	田中佳一(山口)	京法	田端虎雄(埼玉)	東法	寺岡健次郎(山形)

東法	飛鳥定城(青森)	東文	豊田保(鳥取)	東文	中泉哲俊(秋田)
東經	中尾通(宮崎)	東經	中村博吉(山口)	京法	西村貞一(長野)
京法	西脇親(東京)	東經	原田正司(青森)	京經	松生幸雄(熊本)
	森嘉雄(兵庫)	京法	山本研治(兵庫)		
理科甲類 (三十六名)					
京工	秋元信一(北海道)	東農	新谷虎之助(福井)	東北工	有泉二郎(東京)
千葉醫	伊藤雄次(山形)	東農	上田朝夫(兵庫)	東北醫	内山繁一(青森)
東北工	内澤政勝(岩手)	千葉醫	織田信也(秋田)	千葉醫	上山巖(東京)
●	久保田千秋(青森)	東北工	今晃一(青森)	東工	柵山一郎(岩手)
京理	島田正徹(高知)	東農	高鹽朝治(北海道)	千葉醫	高橋敏夫(茨城)
東文	館岡俊之助(秋田)	東農	立花文一(岩手)	東工	塚本梅雄(熊本)
東農	長倉義夫(静岡)	京理	中村潔(神奈川)	千葉醫	中村男三(和歌山)
東北工	芳賀秀雄(青森)	千葉醫	橋本三太郎(北海道)	東北醫	馬場正隆(青森)

- 東農 羽太 章 (栃木)
- 京醫 星野 三一郎 (群馬)
- 東農 松田 季五郎 (東京)
- 東北醫 三浦 敏郎 (青森)
- 三谷 重文 (東京)
- 長崎醫 森尾 精末 (北海道)
- 東工 矢田 昌四郎 (青森)
- 東工 柳田 達三郎 (北海道)
- 東農 山縣 孝一 (秋田)
- 東農 山本 太三郎 (青森)
- 東農 山谷 潤恵 (青森)
- 東工 渡邊 茂 (東京)
- 理科 乙類 (四十二名)
- 東北醫 赤阪 貞助 (青森)
- 東北醫 秋本 庸夫 (青森)
- 東北醫 阿部 辰夫 (青森)
- 京醫 越後屋 新藏 (秋田)
- 新醫 井深 圭太郎 (青森)
- 金醫 大橋 三治 (愛知)
- 東北醫 小野崎 宣助 (秋田)
- 金醫 加古 御蓋 (東京)
- 千葉醫 葛西 清 (青森)
- 東北醫 金子 武雄 (群馬)
- 東北醫 金田 文平 (栃木)
- 東北醫 菊池 紫朗 (青森)
- 新醫 北村 雄次郎 (青森)
- 東北醫 木村 三樹男 (岩手)
- 金醫 楠 謙次 (富山)
- 東醫 工藤 正四郎 (青森)
- 東北醫 久保田 牧郎 (青森)
- 東農 小泉 靜雄 (山梨)
- 東醫 齋藤 秀世 (青森)
- 岡醫 佐藤 進六 (香川)
- 新醫 白井 勇 (千葉)
- 東北醫 杉山 一郎 (秋田)
- 千葉醫 鈴木 政治 (青森)
- 新醫 鈴木 直 (新潟)

- 金醫 壽山 三郎 (愛知)
- 東工 瀨川 安一郎 (岩手)
- 東北醫 關 安太郎 (静岡)
- 金醫 高松 雄 (秋田)
- 東北醫 高山 武士 (山梨)
- 東北醫 竹谷 禮司 (青森)
- 京醫 田村 三夫 (和歌山)
- 東醫 足澤 三之介 (岩手)
- 中谷 定義 (青森)
- 京醫 中谷 律郎 (青森)
- 東農 新田 瑛一郎 (山梨)
- 東北工 平賀 廣一 (岩手)
- 岡醫 藤岡 晋 (岡山)
- 九醫 藤林 道三 (新潟)
- 京醫 前原 勝樹 (群馬)
- 九醫 馬淵 修 (東京)
- 東醫 丸山 龜久治 (青森)
- 千葉醫 森 喬 (東京)

文科 甲類 (六十二名)

- 京經 淺井 信通 (石川)
- 京法 穴水 顯一 (青森)
- 東經 阿部 政行 (山形)
- 京法 磯野 浩 (宮城)
- 東經 泉 廣 (青森)
- 京法 大石 義雄 (山形)
- 京經 小川 利兵衛 (愛媛)
- 東經 奧村 兵一 (青森)
- 京經 大信田 榮助 (岩手)
- 東北 岡田 馨志 (宮城)
- 東北 奧山 隆 (静岡)
- 東北 柏山 恒雄 (宮城)
- 東經 神田 三子男 (山梨)
- 東文 河田 茂治 (秋田)
- 東經 菊池 良輝 (福岡)

東法	北野	治(滋賀)	京經	喜多村隆重(京都)	東法	工藤又三郎(青森)
京經	齋藤次郎(東京)	東北	齋藤忠雄(北海道)	東法	笹森猛正(青森)	
東文	穴戸教之(山形)	東經	島田雷三(熊本)	東北	神純一(青森)	
法文	鈴木玄(青森)	法文	鈴木隆夫(宮城)	京經	關口猛夫(長野)	
東經	多賀義一郎(宮城)	東經	土田榮一(東京)	東文	中根忠克(青森)	
東經	中島忠(徳嶋)	京法	長谷川宏(秋田)	京文	林捷三(廣嶋)	
東法	福士敏光(青森)	京文	福田良輔(福岡)	東經	細井 僚(石川)	
東經	壽苗唯儀(青森)	東經	牧田忠夫(岩手)	京法	松岡知祐(香川)	
京法	松木浩(青森)	東經	松本博(廣嶋)	京法	丸山博司(三重)	
京法	峯尾勝治(神奈)	東法	宮代徹(茨城)	東經	宮本貞樹(長野)	
東北	村上三武(山形)	東北	村山最甫(岐阜)	東法	望月福三郎(神奈)	
東北	森島翁輝(栃木)	京經	安田三千雄(青森)	東經	梁田邦治(兵庫)	
東文	山口幸之助(神奈)	●	山根史郎(鳥取)	東北	山本嘉盛(北海道)	

東文	横江勝美(東京)	東經	横山文雄(青森)	京經	米澤正雄(徳嶋)
東法	若林尙義(秋田)	東經	脇本忠信(廣嶋)	京經	渡邊脩(愛知)
慈惠醫	渡邊猛(福嶋)	東法	渡瀬昌勝(東京)		

文科乙類

(二十八名)

東經	石河四郎(秋田)	京經	磯部理輔(神奈)	東文	伊藤虎雄(福嶋)
京法	伊吹俊夫(滋賀)	東經	石川初樹(兵庫)	京經	内田榮藏(神奈)
京經	宇野茂夫(福嶋)	東經	寛旭(東京)	京經	神野正勝(愛知)
東經	嘉屋正美(山口)	京法	倉重高明(山口)	東文	小林 篤(埼玉)
東經	光野斐哉(奈良)	東經	今野次郎二(福嶋)	東經	齋藤俊章(東京)
東經	進藤孝三(東京)	東法	田中令司(青森)	東文	田中小一郎(青森)
京法	田中隆規(山口)	東法	月館順之助(青森)	京經	對馬英一(北海道)
東法	殿村一郎(秋田)	東北	三島中精七(山形)	京經	濱田勝己(愛媛)
東經	原 彪(茨城)	東法	牧野芳夫(新潟)	京法	宮崎武夫(大阪)

京法 森 正之助 (大阪)

理科 (甲) 類 (三十名)

東理 飯坂 五郎 (秋田) 東北工 石部 功 (福岡) 千葉醫 泉川 民治 (秋田)

東北醫 白田 岩太郎 (長野) 東理 小笠原美津雄 (青森) 新醫 小原 富雄 (岩手)

新醫 片桐 保 (北海道) 東北工 加畑 信一 (北海道) 東農 唐澤 威夫 (長野)

佐々木三十郎 (宮城) 佐々木 高進 (秋田) 東農 佐藤 一郎 (青森)

東理 佐藤 誠一 (神奈川) 新醫 佐藤 雄三 (山形) 東北工 柴田 文三 (青森)

東工 鈴木 鐵雄 (東京) 高木 恭造 (青森) 京理 武田 平七 (青森)

東北工 沼形 虎夫 (北海道) 九醫 橋本 泰 (三重) 京理 長谷川 清吾 (青森)

東北工 馬場 狂介 (青森) 東農 彦井彦左衛門 (北海道) 東工 松本 正男 (青森)

東工 三橋 宏平 (青森) 新醫 宮川 二郎 (青森) 新醫 柳田 武夫 (茨城)

東北工 山西 輝雄 (新潟) 東理 山本 時男 (秋田) 東北理 吉崎 祐一 (青森)

理工科 乙類 (二十五名)

千葉醫 犬飼 正 (長野) 新醫 奥田 千秋 (和歌山) 千葉醫 長内 健三 (青森)

千葉醫 小野 軍三 (青森) 東北醫 大野 盛三 (栃木) 九醫 金山 傳次 (富山)

京理 川邊 謙造 (秋田) 東北醫 久米 孝壽 (茨城) 金醫 小林 勇 (三重)

新醫 小泉 五郎 (秋田) 東北醫 佐藤 亮 (福岡) 武山 賢一 (北海道)

東農 多田 五郎 (東京) 丹野 四郎治 (宮城) 新醫 椿 英一 (千葉)

千葉醫 筒井 榮 (福岡) 九醫 德谷 武夫 (鳥根) 新醫 中西 榮 (青森)

東農 原 治五郎 (茨城) 東北醫 針谷 順 (茨城) 東醫 平田 勝男 (青森)

東北醫 望月 和三郎 (群馬) 桃井 俊徳 (山梨) 湯本 義家 (山梨)

東北醫 渡邊 辰夫 (宮城)

第四回 (昭和二年二月) 卒業 (百七十九名)

文科 甲類 (七十八名)

東理 安保 廣一 (秋田) 京法 明石 洋之助 (秋田) 淺川 英一 (神奈川)

東理 淺野 武 (茨城) 東法 雨宮 忠治 (山梨) 東文 井口 世雄 (滋賀)

東北 法文	石井直信 (東京)	東北 法文	石郷岡忠猛 (青森)	東北 法文	市村益治郎 (茨城)
東法	伊東勝 (神奈川)	東北 法文	井上文武 (富山)	京經	飯山清 (神奈川)
東北 法文	池田千秋 (栃木)	京法	伊藤昇司 (愛知)	東經	宇佐美宏 (山形)
	宇都宮孝 (愛媛)	京經	江守武雄 (東京)	京法	大野秀夫 (北海道)
東文	岡本成雄 (青森)	東北 法文	小田貫一 (山形)	京文	大郷一雄 (青森)
東文	加瀬喜一郎 (千葉)	京理	川合光雄 (岐阜)		川岸功 (青森)
京法	菊池武夫 (新潟)		日下英雄 (福岡)	東經	黒須武臣 (東京)
東經	今野源八郎 (福岡)	東文	小和田武紀 (青森)	東北 法文	上郎泰 (神奈川)
東洋 大學	齋藤勝雄 (青森)		阪口義一 (大阪)	京法	坂梨仁 (福岡)
東經	佐々木唯遵 (茨城)	京法	齋藤富士太郎 (岡山)	京經	阪本進 (神奈川)
東文	島田道男 (秋田)		清水昌辰 (秋田)	京法	白石和夫 (福岡)
	干坂改 鹽澤高恒 (山形)	東北 法文	鈴木新納 (山形)	京經	須藤進 (福岡)
東法	關深 (秋田)	九 法文	平井改 副島保雄 (北海道)	東北 法文	高橋平作 (栃木)

京法	田中芳昌 (京都)	東文	種村純二 (三重)		田村順三郎 (新潟)
東文	田村文雄 (青森)	京法	田中一郎 (鹿兒島)	京經	高野徳二郎 (茨城)
東北 法文	長瀬次郎 (秋田)	京法	中谷謙二 (東京)		西原常男 (佐賀)
東文	阪尚敏 (岐阜)		橋本勝三 (新潟)	東經	長谷川進 (青森)
京經	林和男 (福岡)	東經	久恒自由 (大分)	京文	平間莊次 (京都)
東經	平山甫樹 (埼玉)	東文	藤野敬止 (青森)	東經	布施清三郎 (宮城)
東經	船越博 (青森)	東北 法文	堀内雄四郎 (長野)	京法	本間有三 (山形)
東經	松本駿 (千葉)	東北 法文	三宅多大 (東京)		宮本章藏 (青森)
	皆川健夫 (山梨)	京法	村井盛 (青森)		山口壽 (青森)
京經	山口孝三 (東京)	京法	山下又三郎 (秋田)	京法	山田孝之助 (長崎)
京法	山本正之 (福岡)	東文	和田辰夫 (東京)		渡邊善次郎 (三重)
	文科乙類 (三十五名)				
東文	阿形龍彰 (静岡)	東經	淺田國太郎 (神奈川)	京經	飯島勝利 (東京)

東經	井口 宗明 (福岡)	東北	石田 弘 (愛知)	東北	泉谷 清一 (青森)
京法	稻井 稔 (鳥取)	京經	井上 正之 (東京)	京法	岡市 正大 (大阪)
東法	岡本賢三郎 (青森)	京法	大原 豊 (秋田)		大野三千右衛門 (福岡)
京法	數井 一雄 (北海道)	京法	木村 俊象 (宮城)	京法	吳 藤 恒 (石川)
東文	進藤 正勝 (青森)	京法	竹内 日英 (富山)	東文	田中 清玄 (北海道)
東文	塚本祐太郎 (静岡)	東經	寺田 大次郎 (茨城)	東法	門叶 宗雄 (秋田)
東文	富永孝一郎 (新潟)	東經	友成 誠 (大分)		浪岡 真一 (青森)
東法	原 博義 (東京)	東北	日野 勝次郎 (宮城)		松倉 英一 (富山)
京法	松本幸三郎 (兵庫)	京法	滿野 廣 (愛媛)	東法	水野 岩雄 (千葉)
東文	水戸 秀郎 (福岡)	京法	宮内菅一郎 (愛媛)	京法	宮崎 守一 (東京)
京法	矢尾板羊三郎 (北海道)	京法	横川 紀良 (群馬)		
東文	理科 甲類 (二十八名)				
東農	阿曾村 千春 (秋田)	新醫	石田 捷午 (秋田)	東北醫	石橋 健夫 (福岡)

新醫	岩崎 武夫 (新潟)	東理	越川 幸吉 (三重)
新醫	大江 乙彦 (山形)	東北工	大坪 龍夫 (滋賀)
新醫	加藤 春海 (福岡)	東北工	菊池 省吾 (栃木)
東理	工藤 永藏 (青森)	東工	工藤 幸助 (秋田)
東工	佐野 次夫 (静岡)	東北理	鹽澤 修一 (群馬)
東北理	島崎 光一 (北海道)	東北理	曾我部 憲二 (兵庫)
新醫	坪田 繁樹 (青森)	東北理	東條 六郎 (福岡)
東農	仁出原 耕三 (東京)	東農	根本 七郎 (福岡)
京理	森 捷平 (静岡)		
理科 乙類 (三十八名)			
千葉醫	會澤 公直 (茨城)	青木 克 (茨城)	熱田 基 (千葉)
	阿部 武四郎 (秋田)	砂 金 馨 (青森)	井澤 豊三郎 (山形)
	稻見 健一 (茨城)	金醫 内田 救 (茨城)	大泉 重一 (宮城)

- 長崎醫 太田 泉 (埼玉)
- 東北醫 佐々木 武昌 (東京)
- 武田 幾之助 (秋田)
- 照井 三郎 (秋田)
- 東北醫 永澤 正三郎 (青森)
- 東北醫 乘田 正清 (青森)
- 洞口 博武 (宮城)
- 安田 久 (道北)
- 山本 義一 (秋田)
- 金塚 文哉 (茨城)
- 木村 義雄 (青森)
- 佐藤 喜一郎 (青森)
- 館山 角五郎 (青森)
- 富塚 松五郎 (宮城)
- 仲野 信司 (山形)
- 東北工 平野 六昇 (東京)
- 千葉醫 松葉 泰巖 (茨城)
- 安田 豊 (東京)
- 新醫 吉田 陽作 (新潟)
- 神谷 桂一 (道北)
- 近藤 勉三 (東京)
- 東醫 下澤 剛 (青森)
- 千醫 土谷 忠夫 (東京)
- 東北醫 鳥海 順彌 (山形)
- 東北醫 中村 茂一 (新潟)
- 東北醫 藤井 敬三 (岩手)
- 松本 五郎 (廣島)
- 谷地 田勝治 (道北)

敷地及建物

一、敷地

青森縣弘前市大字富田町字富野及青森縣中津輕郡清水村大字富田字名屋場ニ跨リ面積二萬百七十四坪外ニ官舎用敷地千四百五十三坪一二〇アリ

二、建物

所用別	構造	造坪	敷坪 (延建)
本館 (教室及事務室)	木造	二階建	延建 三七五〇
講堂及玄關	全	平家建	一三六、一四一
閱覽室	全		七〇
書庫	鐵筋コンクリート	二階建	延建 二五〇五
博物教室及實驗室	木造	平家建	一六五
溫室	鐵筋	硝子張	地下室 四、五
			一〇

物理教室及實驗室	木造	平家建	一六五
蓄電池室	全		一〇
化學教室及實驗室	全		一六五
純化水素室	全		一五
藥品庫	煉化造	平家建	一四五
生徒控所及銃器庫	木造	平家建	一二六
生徒昇降口	全		一〇
雨天体操場	全		一二〇
劍道、柔道場	全		九六
弓道場	全		九
生徒集會所	木造	二階建	三九、八七五
宿直室及小使室	全	延建	七一、七五〇
倉庫	全	平家建(二棟)	二六〇
			二六
			五五

揚水ポンプ室	全	平家建	三、七五
便所	全	(三棟)	一六
渡り廊下	全		二八七
寄宿舎	木造	二階建(六棟)	四一四、〇〇〇
事務室	全		六二
食堂、炊事場、浴室	全	平家建	一、九二五
病室	全		二五
物置	木造	平家建	二一
洗面所	全	(五ヶ所)	二二、五
下足場	全	(三ヶ所)	二二
便所	全	(七棟)	二八
渡廊下	全	(六棟)	七八
校長官舎	木造	二階建	四四、二五
		延建	五〇、五

地下室

計	物	機	弓	揚	附	備	附	判	奏	生
	置	關	道	水	屬	外	屬	任	任	徒
	置	室	場	ポン	物	國	物	官	官	監
	木造平家建(全)	周園鐵筋コンクリート屋根(全)	全	プ室	置	人官舎	置	舎	舎	官舎
			全	全	全	全	全	全	全	木造平家建
			全(全)	全(一棟)	平家建(一棟)	二階建(二棟)	(九棟)	(二棟)	(六棟)	
延建	建	建	全	延		延建				
二、九九七、一二六 三、九四九、一七六	一〇、〇〇〇	二二、七五〇	九、〇〇〇	三、七五〇	六	四六、一六六 七六、一六六	二二、五	四〇	一九〇、五	四〇

附 録

弘前高等學校校友會規則

第六條 本會ハ弘前高等學校校友會ト稱ス

第七條 本會ハ弘前高等學校校友會ト稱ス

第八條 本會ハ本校職員生徒和衷協同心身ノ向上ヲ圖リ善良ナル校風ヲ發揚スルヲ以テ目的トス

第九條 本會會員ヲ分チテ左ノ三種トス

一、特別會員 職 六名員

一、通常會員 生 下 徒

一、贊助會員 本校卒業生及本校ニ縁故アル者ニシテ會長ノ承認ヲ經タル者

第十條 本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

一、學 部

一、雜 部

二、柔道部

三、劍道部

四、弓道部

五、野球部

六、庭球部

七、角力部

八、陸上競技部

九、旅行部

十、スキー部

十一、蹴球部

第十二條 本會會員ハ各部ノ部員タルコトヲ得

選手ハ部長ノ推薦ニヨリ會長之ヲ指名スルモノトス

第十三條 本會ノ各部ニ於テ部則ヲ規定スルトキハ會長ノ認可ヲ受クベキモノトス

役員

第十四條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會長

二、副會長

三、各部部長

四、總務委員

五、庶務委員

六、評議委員

七、委員

八、事務員

第九條 會長ニハ校長ヲ推戴ス

第十條 會長ハ會務ヲ總理ス

第十一條 副會長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委嘱ス

第十二條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アル時ハ之ニ代ル

第十條 部長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

部長ハ各部ノ常務ヲ管理監督ス

第十一條 總務委員ハ通常會員中ヨリ文科理科各一名宛會長之ヲ定ム總務委員ハ會長ノ命ヲ受ケ本會全体ニ關スル事務ヲ掌理シ連絡統一ノ責ニ任ス

第十二條 庶務委員ハ通常會員中ヨリ會長之ヲ定ム

庶務委員ハ總務ヲ補佐シ庶務ノ迅速正確ヲ圖ル

第十三條 評議員ハ毎年四月各組通常會員中ヨリ互選シ會長之ヲ定ム

但シ第一學年評議員ハ五月中ニ之カ互選ヲ行フソノ互選ヲ行ハサル間ハ各組級長ヲシテ之ニ代ハラシムルコトアルヘシ

評議員ハ各ソノ組ヲ代表シ協議會又ハ委員會ニ列シ及ビ會長ノ諮詢ニ應ス

第十四條 委員ハ各部部員ノ互選ニ基キ會長之ヲ定ム

委員ハ部長ヲ補佐シ所屬部ノ事務ヲ分掌ス

第十五條 事務員ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

會長ノ命ヲ受ケ庶務會計ヲ掌ル

第十六條 部長總務委員庶務委員各部委員ハ其任期ヲ一箇年トシ每學年第三學期ノ始

ニ之ヲ定ム

總務委員、庶務委員、評議員ハ各部委員ヲ兼ヌルコトヲ得ス

第十七條 會員ハ役員ニ委囑又ハ選舉セラレタルトキハ相當ノ事由ナクシテ辭スルコ

トヲ得ス

第十八條 役員中缺員ヲ生シタルトキハ規定ニ從ヒ會長之ヲ補缺ス但補缺役員ノ任期

ハ前任者ノ殘任期間トス

會 議

第十九條 本會規則改正豫算臨時收入支出其他會長ニ於テ重要ト認メタル事項ヲ議決

スル爲メ協議會ヲ開ク但シ緊急ヲ要スル場合ニハ委員會ニ於テ議スルコトヲ得

第二十條 協議會ハ左ノ役員ヲ以テ組織ス

- 一、會 長

一、副會長

一、總務委員

一、庶務委員

一、各部委員 各二人

一、評議員

會長ニ於テ必要ト認メタル場合ハ以上ノ外會員ヲシテ出席セシムルコトアルヘシ

第二十一條 委員會ハ左ノ役員ヲ以テ組織シ會長ノ命ヲ受ケ總務委員之ヲ召集ス

一、總務委員

一、庶務委員

一、各部委員 各二名

但シ本會議ニ於テ必要ノ場合ニハ以上ノ外會員ヲシテ出席セシムルコトアルヘシ

第二十二條 凡テ協議會及ヒ委員會ニ於テ議決シタル事項ハ會長ノ認可ヲ受クヘキモノトス

第二十三條 會議ハ各部委員一名以上及評議員ノ三分ノ二以上出席スルニアラサレハ

議事ヲ開クヲ得ス

第二十四條 凡テ會議ニ於テ議決權ヲ有スルモノハ評議員一名及各部委員各一名トス

出席セル議決權ヲ有スルモノ、二分ノ一以上ノ賛成アルニアラサレハ議決ヲナスコ

トヲ得ス可否同數ナルトキハ總務委員ハ庶務委員ノ意見ヲ參考シテ之ヲ定ム

一、會計

第二十五條 本會會費ヲ左ノ如ク定ム

一、通常會員 一ケ年金拾貳圓第一學期第二學期授業料納付ノ際金六圓宛之ヲ徴收

ス但シ休學者ハ半額トス

通常會員ハ入會費トシテ入會ノ當年第一學期ニ於テ前項ノ會費ト共ニ金五圓ヲ

納付スヘキモノトス

一、特別會員相當ノ金額ヲ寄附スヘキモノトス

第二十六條 本會會計年度ハ毎年三月一日ニ始マリ翌年二月末日ニ終ル

第二十七條 豫算ハ毎年一月中旬委員會ノ議ヲ經タル後協議會ニ於テ議決ス會長之ヲ

定ム

第二十八條 豫算ハ左ノ五款ニ分チテ編成スヘシ

- 一、各會部ノ經常費
- 一、各部遠征費

一、運賃

一、積立金

- 一、豫備費

第二十九條 預金利子及豫備費ノ剩餘金ハ之ヲ積立金トナシ之ヲ各部經常費ニ流用ス

ルヲ得ス

會計規程

第一條 現金並ニ物品ノ出納ハ事務員之ヲ掌ル

第二條 現金ハ信用アル銀行ノ預金トス

第三條 物品ノ購入又ハ修繕ヲ爲サムトスルトキハ各部委員ハ所定ノ請求傳票ニ品目價格等ヲ記入シ部長ノ捺印ヲ得テ事務員ニ廻付シタル後其ノ手續ヲナスベシ

第四條 會長ハ一年一回以上庶務委員ニ命シ物品ノ檢閲ヲ行フ

第五條 會長ハ時々會計事務ノ檢閲ヲナス

第六條 事務員ノ管理スル帳簿類左ノ如シ

- 一、豫算差引簿
- 一、現金出納簿
- 一、備品臺帳

第七條 各部委員ノ管理スル帳簿類左ノ如シ

- 一、豫算明細簿
- 一、備品明細簿
- 一、物品購入簿

283

44

部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...

定其品

部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...

部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...

部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...
部麻二...



